

土佐あけぼの会沿革

平成 13 年 4 月	社会福祉法人設立委員会発足（設立委員長 山本清二郎）
平成 14 年 6 月	社会福祉法人土佐あけぼの会 認可（初代理事長 山本清二郎 6 月 11 日法人登記）
7 月	あけぼの共同作業所施設設備整備補助金交付決定
12 月	3 施設同時開設のための要望書を国会議員に提出
平成 15 年 3 月	あけぼの共同作業所新館増築工事完了
4 月	精神障害者小規模作業所「あけぼの共同作業所」「野いちごの場所」「サポートぴあ」が 3 施設そろって精神障害者小規模通所授産施設（定員 20 名）として事業開始
平成 16 年 3 月	第 1 回利用者交流会開催（ボウリング大会）
平成 17 年 3 月	野いちごの場所 高知市高須へ移転
12 月	精神障害者ジョブガイダンス事業をハローワーク土佐山田出張所において開催 コーディネーター受託（中央東福祉保健所の協力により中央東圏域において初開催）
平成 18 年 4 月	障害者自立支援法施行→新事業計画を開始する
5 月～9 月	精神障害者電話相談開設（香南市、香美市の協力により同市内を対象として）
10 月	「地域活動支援センターあけぼの」香南市より事業委託を受け開所 野いちごの場所、サポートぴあが障害者自立支援法の障害福祉サービス事業所（就労継続支援 B 型事業所 定員 20 名）へ事業移行 あけぼの共同作業所が「風車の丘あけぼの」へ名称変更
11 月	「精神障害のある方の地域生活ニーズ調査結果」発行 高知女子大学社会福祉学部協力により高知県福祉基金助成事業を活用
平成 19 年 4 月	風車の丘あけぼのが障害福祉サービス事業所（就労継続支援 B 型事業所 定員 20 名）へ事業移行 野いちごの場所、サポートぴあが多機能型事業所へ事業変更し、就労継続支援 B 型事業（定員 14 名）に加えて就労移行支援事業（定員 6 名）を開始
5 月	サポートぴあ高知市棧橋通りへ移転
10 月	第 1 号ジョブコーチ支援事業を受託しジョブコーチを配置する （支援センターあけぼのが運営・事務管理担当）
平成 20 年 12 月	精神障害者ジョブガイダンス事業をハローワーク安芸において開催 コーディネーター受託（安芸圏域において初開催）
平成 21 年 3 月	風車の丘あけぼの包装作業棟増築工事完了
5 月	障害者就労相談事業を香南市より受託し就労相談員配置
7 月	障害児長期休暇支援事業を香南市より受託（夏休み、春休みの支援開始）
10 月	風車の丘あけぼのが多機能型事業所へ事業変更し、就労継続支援 B 型事業（定員 14 名）に加えて就労移行支援事業（定員 6 名）を開始
平成 23 年 4 月	法人内移行支援事業所就労支援員連絡会（うさぎの会）を発足
11 月	多様な働き方を実施するための新たな就労支援事業調査委員会を発足 （高知県精神保健福祉基金より助成）
平成 24 年 8 月	就労継続支援 A 型事業所開設計画策定